

「働き方改革」で真の建設新時代を！



発行・編集
三島建設業協会
広報委員会
三島市玉川250の2
電話 055-975-0332
ホームページ <https://www.misimakenkyo.jp>
発行日 毎月1日

謹賀新年



初詣に鱗雲の木立を見上げ想いを馳せる
(三島市楊原神社 撮影 村上益男氏)

当面の諸問題について協議 第3回役員会開く



三島建設業協会(小野徹会長)は11月29日、伊豆の市内で令和5年度第3回役員会を開催し、当面の諸問題などについて協議した。

冒頭、あいさつに立つた小野会長は、最近の情勢に触れ、県では土木事務所ごとに、災害復旧時に活用する大型土のう、根固めブロック、各資材を置いておくヤードの整備を検討することになり、10月に沼津土木事務所からの要請を受けて、土木委員会で検討した結果、屋内備蓄候補地として伊豆中央道の桁下に倉庫を建設する案を、屋外備蓄候補地として旧スポーツワールド跡地等に、大型土のうやグリ石などに加え、夜間作業用のブルーシートや発電機などを備蓄する案を提案した。

これに対し、11月に土木事務所から回答があり、屋内備蓄場

所として伊豆中央道の長岡インターチェンジのトンネル側の桁下を、屋外備蓄場所については旧スポーツワールド跡地を使用することになった。

また、備蓄用品については、過去の災害復旧対応では、過去の災害復旧対応のデータを基に、急ぎの要請を受けて、土木委員会が、予算措置を講じていくとのことであった。

いづれにしろ、各社で持ちきれない資機材を、土木事務所や保管・準備していたものなど、三建と両土木事務所が、しっかりと協議を重ねていかなければと思う。

10月24日には、沼津土木事務所幹部と三建の三島・田方地区役員との技術懇談会を開催した。昨年に続き、三島市、函南町、伊豆の国市、伊豆市の建設部門・防災部門の幹部にも出席いただき、県及び沼津土木事務所の取組と三建の対応、市町の実情などを発表いただき、

き、活発な意見交換ができた。土木事務所側からは、「受発注者の連携強化」に関して、先に行われた「土木事務所若手と業界若手との懇談会」で、若者同士でコミュニケーションがとれて、本当に良かったとのことお言葉があった。

10月26日の交通基盤部との意見交換会では、来年の労働時間規制を前に適正工期の確保、施工時の平準化など、様々な問題が提起されたが、特に盛土と残土が混同されている等、盛土規制法と盛土条例への質問が相次いだ。これに対し県から「法に基づいて、現在の条例を見直すことを検討中」との回答があり、その遠くない時期に変更案が示されるものと思つて話した。

議事ではこの他、3月に開催予定の臨時総会や役員会のスケジュールなどについて報告した。

熱海土木事務所幹部と 技術懇談会開催



三島建設業協会(小野徹会長)は12月5日、佐藤芳健所長をはじめとする静岡県熱海土木事務所幹部との技術懇談会を熱海市内で開いた。

冒頭、あいさつに立つた小野会長は、完成構造物の工事関係者の名前が一覧できる「電子銘板」の必要性を訴えた上で、「魅力ある業界とするために」と述べた。

技術懇談会では、▽安全かつ持続的な公共事業の確保▽働き方改革の推進▽生産性向上▽残土処理場の整備―などについて話し合った。

また、双方の課題として県道雪氷対策における初動対応の迅速化について意見が交わされ、現場情報等の共有化について検討することになった。

第2回安全パト実施 安全委、 建災防三島分会



三島建設業協会安全委員会(森田崇委員長)と建設業労働災害防止協会静岡県支部三島分会(小野徹分会長)は12月5日、三島労働基準監督署の松田大知第二方面主任監督官とともに、令和5年度三島・田方地区第2回安全パトロールを実施した。

パトロールに先立ちあいさつした森田委員長は、「年末にかけ、各地で防災・安全関連のキャンペーンが開かれているなかで、忙しい時期ではあるが、引き続き安全最優先で工事を進めていただきたい」と呼び掛けた。

今回巡回したのは加和太・ヤギシタ・今井JV施工の(仮称)日向公園整備工事No.3の現場で、

めには、官民一体となった仕掛けづくりが必要。今後も共通意識を持つて取り組んでいきたい」と話した。

また、佐藤所長は「通常のインフラ整備、災害対応などに関して、皆さんの専門的な知識と技術力は必要不可欠。受発注者間でコミュニケーションを取りながらさまざまな課題に取り組んでいきたい」と述べた。

技術懇談会では、▽安全かつ持続的な公共事業の確保▽働き方改革の推進▽生産性向上▽残土処理場の整備―などについて話し合った。

また、双方の課題として県道雪氷対策における初動対応の迅速化について意見が交わされ、現場情報等の共有化について検討することになった。



投網作可

「企業が希望を持てる元気なまち・伊東」を目指して



伊東商工会議所 会頭
齋藤 稔
(三島建設業協会副会長)

令和4年11月に第九代伊東商工会議所会頭に就任し、一年が経過しました。

就任時の社会経済状況は、新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立を課題として、政府、経済界等が総力を挙げ国民と一丸となって様々な取組を進め、令和5年5月には新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類へと引下げられ、

社会経済活動の正常化を目指す動きが加速しました。この動きは、地域経済の活性化を進める観点から、大いに歓迎するものの、一方でコロナ禍の影響によりビジネスモデルの変革を余儀なくされるなど、企業にとっては、現下の物価高、人手不足に加え、経営内容の変革など課題が山積する状況です。

伊東商工会議所では、企業の経営等支援として「専門家による経営相談」

「企業が希望を持てる元気なまち」を目指すこと、を目標に掲げ、会議所職員が一丸となって、スピード感を持ち、企業の経営等支援の取組、諸課題や変革への対策に取り組んでいます。

伊東商工会議所では、企業の経営等支援として「専門家による経営相談」

また、「伴走型支援事業」として、会議所職員と専門家が連携して、会員企業の経営改善、販売促進及び販路開拓等の事業計画の策定から実施に至るまできめ細かく伴走・支援しており、これらの取組みを通じて、企業の質上げの実現や持続的成長を後押しし、また、



愛車ハーレーダビッドソンとともに

企業が抱える諸課題や変革に対応するため、引き続き、市内外の企業・団体等との相互協力のもと、書類作成支援、労務管理相談支援、デジタル化対応支援、事業承継相談支援のほか、税務、法律相談等について幅広く実施しております。

また、「伴走型支援事業」として、会議所職員と専門家が連携して、伊東」を目指してまいります。

さらに、まちと企業が元気になるためには、経営者自らが元気でいることが必要です。私の元気の源は趣味の「海釣り」と「ツーリング」で、



経済3団体で伊東市長に要望

初旅や波を一重に駿河湾
いのちとは膨るものよ
福寿草 日差し
村人の総出田中のごんど
焼 マサ子
大鳥居元朝の日をたたへ
をり 礼子
庭先をつつすら染むる霜
子の影 和子
子の創る解けぬぞなぞ
初笑ひ 文代
初明り川の連なる清き街
幾万の音降るごとく冬銀
河 文子
初富士や夜は不動の神と
なる ツトム
ぬな川(二天にあるとい
う空想の川)の翡翠の色
の冬の星 冨栄

夢ある建設業づくり



曾根 裕介氏



佐藤 芳健氏



野田 友子氏



山田 順子氏

成から現場の安全管理まで全て担当している。小倉さんや近隣住民、観光客などに声をかけてもらったり、工事に興味を回られたところですが、

出席者	
・静岡県沼津土木事務所 所長 曾根 裕介氏	・静岡県熱海土木事務所 所長 佐藤 芳健氏
・静岡県東部地域局 地域課主査 野田 友子氏	・株式会社伊豆急ハウジング 建設課係長 山田 順子氏
・土屋建設株式会社 工務部 小倉 美鈴氏	・加和太建設株式会社 土木部工事課 太田 実里氏
・三島建設業協会広報委員 座談会司会 出口 直樹氏	・三島建設業協会 会長 小野 徹氏
△司会△ 三島建設業協会広報委員会 委員長 山本 裕二氏	

小倉 高校時代の恩師から紹介を受けたことが入社のかきかけです。入社してしばらくは現場仕事に就いていましたが、4年前に結婚・出産を機に育児休暇を取り、今年

野田 生まれ育った静岡県に残りたいという気持ちと共に、花粉症に苦しんだ経験から林業を学んだので、就職も農林事務所を志しました。現在は東部地域局に務めています。県では無花粉スギへの植え替えなどを進めており、これまでに学んだこと・経験したことが繋がる良い仕事に携わってきたと思っています。出口 現在皆さんが担

小倉 『建設ディレクター』として、主に舗装工事関連の書類を担当しています。土木の方では施工体制など、携われる部分から徐々に取り組んでいます。同部署には自

山田 私は仕事で民間の公共の両方に携わっています。前者では提案から図面作成、お客さまへの提案や打合せを経て、内容が決まれば工事に入るとい流れで、後者では現場管理として書類作

野田 以前は東部農林事務所の治山課にいたのですが、令和元年の台風災害の際に復旧工事に対

建設産業界の高齢化・若手入職者の減少などに伴い人手不足が深刻化する中で、これまでに以上に女性の入職を促進する環境の醸成が必要となっている。今年の新春座談会では県東部で技術職として実務に携わる4人の女性と、県沼津土木事務所・熱海土木事務所の両所長をゲストに招き、それぞれの立場から女性にとって夢の持てる建設業をつくるための意見を話し合ってもらった。

山本 あけましておめは男らしい仕事の代表とていう印象がありました。本日はお忙しいところ新春座談会にお集まりいただき誠にありがとうございます。今回は「三建を挙げて、女性にも夢ある建設業づくり」と題して、皆さまに様々な観点からご意見を交わしていただきたいと思っています。まずは小野会

山田 私は大学で土木（環境関係）を専攻し、そちらの道に進みたいと考えていたのですが、土木と造園両方の仕事ができ、資格取得の環境も手厚い伊豆急ハウジングに入社しました。仕事では土木・造園と併せて、建築工事も含めた総合的な提案ができることに魅力を感じています。

小野 インターンシップは具体的にどの年齢・専攻の学生を対象にしていますか。太田 基本的には大学で、専攻や学部については一切問いません。月に1度体験会・見学会を開いているのですが、そこでも多様な専攻の学生



生コンの御用命は下記の会社をご利用下さい

熱海生コンクリート販売協同組合

事務所 伊東市吉田字長畑道上1026-37
TEL(0557)44-4411 FAX(0557)44-4412
E-mail : ataminamaconkumiai@joy.ocn.ne.jp

●組合員

真鶴生コンクリート株式会社
神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴1898
TEL(0465)68-1171 FAX(0465)68-2521

熱海地区

伊東協同生コン株式会社 熱海工場
熱海市熱海1993
TEL(0557)52-6082 FAX(0557)86-1117

稲村生コンクリート株式会社
熱海市上多賀457番地の1
TEL(0557)68-1621 FAX(0557)68-0418

伊東協同生コン株式会社
伊東市吉田1026-37
TEL(0557)45-1366 FAX(0557)45-0360

伊東地区

株式会社富士宇部 東伊豆工場
賀茂郡東伊豆町稲取2230-1
TEL(0557)95-3168 FAX(0557)95-1988

鉄 骨 の ご 用 命 は 当 社 へ

国土交通大臣認定工場Mグレード

株式会社 大 城 工 業

代表取締役 大城 英一

住所 伊豆の国市神島49-1 〒410-2325
TEL 0558(76)-3299
FAX 0558(76)-5007

静岡県東部・伊豆で展開する一流の重機土工集団

倉田工業株式会社

〒411-0853 静岡県三島市大社町14-5
TEL.055-973-2200(代)
FAX.055-973-2202

倉田工業 三島 検索

http://kuratakogyo.com/

電 気 設 備 工 事
設 計 施 工

株式会社ダイナナ

代表取締役社長 内 田 豪

本社 三島市梅名371-2
電話<055>977-3511(代)
熱海営業所・厚木支店

大野電機工業株式会社

代表取締役 日 原 誠

三島市南二日町24-27 電話<055>975-1040(代)

きんわ
近和電業株式会社

代表取締役 今 瀬 誠

支社 静岡県三島市平成台8番地
TEL<055>986-5211(代)
静岡本社・東京支社

三建を挙げて、女性にも



どのような経緯があったのでしょうか。
小倉 自身は現場で仕事を続けたかったのですが、子ども二人を抱えているとなかなか難しく、現在は16時までの時短勤務で働いています。育児が落ち着けばいずれは現場に戻ることも考えています。

太田 加和太建設でも以前現場にいた方が内勤に移動する事例もあり、結婚・出産を経て現場に戻る仕組みについて模索しています。今後何か良い取り組みなどがあると思います。

出口 小倉さんは前回の座談会で結婚・出産で今の仕事を続けられないのではないかと危惧されていましたが、4年を経た見事にその課題をクリアされたと感じます。両土木事務所では女性の就業環境についてどのような施策を行っていますか。
佐藤 事業所ですのでトイレや更衣室などは充実しており、女性がいやすいように整備しています。キャリアの問題で

は、女性の有業率が20〜30代を中心に急激に下がる事例を聞きます。そこには、育児・産休を経て仕事に復帰できるか不安を抱えている女性が多いという背景が存在しています。当事務所でも、自業後に子どもを迎えに行き、夕食を作るとなると時間が足りず、両立は中々難しいというのが現実です。

出口 山田さんも前回の座談会でご主人との家事の分担についてお話を聞いていました。
山田 娘も大学生になって実質主人と二人の生活になったので、それだけやりたいことをやる環境にはなりました。お互いの生活を支え合おうと話していますが、私の方が休日出勤など多くなると家主事を任せてしまつことも多いです。
太田 施工管理の仕事は一人前になるのに時間がかかると言われていて、結婚・出産を経ながらキャリアアップをするイメージがつかみ辛くありません。現場員は休みを取れないという風潮がありますが、一つ上の先輩が育休を取ることが決まることががすく励みになつて

野田 一番上の子どもが中学生になって少しは楽になるかと思っていましたが、やはり子育ては永遠なんだと痛感しています。公務員は制度的には充実していますが、女性職員は自分の仕事に責任感のある方が多いので、仕事と家庭の両立には結婚前から男性側との意見交換が必要だと思います。
出口 最後にお仕事におけるこれからの展望などを聞かせてください。
太田 今年土木部に初めて女性の後輩社員が入ったのが決まりました。それに促して会社の環境も色々変化していくと思いますが、本日のように様々な働き方をされている女性が集まってお話できることはとても良い刺激になります。私自身も仕事を通してさらに成長した姿を見せたいのでも、またこのような会を開いていただきたいと思っています。
佐藤 日頃から発注者と受注者がコミュニケーションを取ること、お互いのできること・限界を知ることができ、有事の際にも適切な対応ができると思っています。同様に女性の皆さまにも本日

小野 地域を代表して実務に携わる女性の方々をお招きして、実りのある座談会を開くことができました。また両所長にも的確な意見をいただき感謝致します。お話を拝聴する中で、今後は時短・パート勤務など、様々な働き方を選択できる環境づくりが重要になると感じました。また女性入職者が増えると共に、その他の若手入職者も増えると考えております。本日は誠にありがとうございました。

「建設業の未来」が目の前に

小倉 美鈴氏

太田 実里氏

出口 直樹氏

小野 徹氏

山本 裕二氏

代表取締役社長 伊藤 柳一

沼津支店 静岡県沼津市花園町7-10
電話 055-922-5517 (代)

伊豆営業所 静岡県伊豆の国市守木795-3
電話 0558-76-5881 (代)

https://www.numakan.co.jp



優良産廃処理業者認定制度 静岡県知事認定取得第1号
◆優良認定制度は、優良な産廃処理業者への処理委託を推進することによって排出事業者の環境への配慮を促進する目的で定められています。

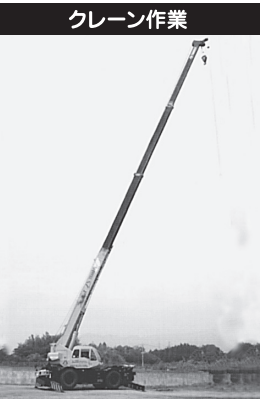


全国産業廃棄物連合会『優良事業所』表彰

電子マニフェスト即対応 (JWNET,e-reverse,e-マニフェスト) 工場見学随時受付

SEKI TRANSYS セキトランスシステム

HP <http://www.sekitransys.co.jp>
本社 / 〒411-0933 静岡県駿東郡長泉町納米里515-1 TEL <055> 988-6868



NUMAKAN 株式会社

代表取締役社長 伊藤 柳一

沼津支店 静岡県沼津市花園町7-10
電話 055-922-5517 (代)

伊豆営業所 静岡県伊豆の国市守木795-3
電話 0558-76-5881 (代)

<https://www.numakan.co.jp>

JIS工場からより良い製品をお届けします。
コンクリート製品の御用命の筋は下記の会社へ是非共お願い致します。

(営業品目)

土木用間知ブロック・道路用製品他

土 屋 建 材 株式会社
管 尾 工 業 株式会社

営業品目
砕 石・割 栗 石
間 知 石・埋土工事
立岩石材(株)伊豆市船原 (0558) 87-0831
二葉建設(株)御殿場市新橋 (0550) 82-2087
伊豆地区採石業災害防止協議会

SHINKO
土木/解体工事・不動産事業
工務部：伊東市吉田920-40 TEL0557-51-4362
本社：伊東市富戸1091-7 TEL0557-51-4755
産業廃棄物運搬・処分
処分場：伊東市富戸1285-17 TEL0557-51-4722
(株)新光重機土木



未来のプロジェクト創出と 土木界の社会的地位向上

芝浦工業大学客員教授
谷 口 博 昭

「失われた30年」の今、日本創生に資する未来のプロジェクトを創出するとの声をいただく。しかし、財政再建サイドの強靱化とインフラの維持管理・更新には一定の配

6月の提言「Beyondコロナの日本創生と土木のビッグピクチャー」で、「未来志向に立てば、インフラ整備に概成はありません。将来世代のた

改正国土強靱化基本法に基づき「実施中期計画」や、新たな国土形成計画を受けての広域地方計画が策定される予定である

結びに、少子高齢化・人口減少時代を迎え、土木界を含む建設界では、新4K（給与、休暇、希望、かつこい）の魅力あふれる建設界を目指す、という土木学会の定款に「土木界と土木技術者の社会的地位向上」を盛り込むような我



創生なし。生活経済社会の再構築のため積極的なインフラ投資を進め、インフラの再生による良質なストック形成を図ることは現世代の責務だ。このため、防災・減災、国土強靱化、維持管理・更新の「守り」に、未来のプロジェクト創出などの「攻め」を加えたバランスの取れた整備・保全が求められる。

そして事前防災や予防保全と同様、未来のプロジェクト創出も計画的・先行的に進めることが肝要だ。既存プロジェクトの完成を待つてからの新規着手に陥らないよう、目標年次と優先順位を決めて計画的・先行的に進めることが欠かせない。

このため目標年次の全体最適の姿を描き、Backcast（バックキャスト）により予算と財源の裏付けのある長期計画を策定し計画的・先行的に実行することだ。

駿河の塩は上り舟で鰍沢、さらに陸路で甲斐・信濃へ運ばれ、鰍沢塩の名で流通していた。原産地である駿河の由比、蒲原では、塩を煮詰めるための薪にするため山の木を伐採、浜石岳などはハゲ山になってしまった。そこで、塩を運んだ帰りの舟は、甲斐から薪を積みで来るようになり、これを塩山（しおぎ）と呼んだという。舟は平底の高瀬舟、乗員は船頭・半乗り・カマス背負いの3人のみ。富士川水運は、正に少数精鋭の集団によって運行されていたのである。

歴史よもやま話 251

上げ塩、下げ米

和泉 清

日本三大急流の一つに数えられる富士川に舟運が開かれたのは江戸時代の初めのこと。幕府に年貢米を献上するため、陸路より短い時間で大量に輸送できる水路（舟運）の開発を、時の征夷大將軍・徳川家康が命じたことがきっかけであった。

を6時間で到達、人々を驚かせたという。開通初期の物流の中心は、下り舟は米、上り舟は塩であった。天領であった甲斐や信濃の年貢米を江戸に廻送するのが下り舟の役割であり、御廻米・廻米舟と呼ばれた。

1882～1907（明治15～40）年の最盛期、鰍沢では舟数数百艘、船乗り千数百人、舟を所有する家三百戸と伝わっている。

また「富士川船頭唄」に「上り舟見りゃ愛想が尽きる、下り舟見てまた惚れる」とあるように、鰍沢・岩淵の上り舟は、舟につけた綱を引っ張りながら、川岸の道を72キロ、4～5日かけて運ぶ重労働。同じ舟乗りでも下りと上りでは天国と地獄の違いであった。

やがて明治22年の東海

と文化は今日もなお、この地に生き続けている。



河岸に浮かぶ高瀬舟

近 未 来 型

鉄 骨 加 工 工 場

近藤鋼材株式会社

沼津営業所 沼津市沼北町2-2-16 TEL 055-925-1900

静岡営業所 静岡市駿河区丸子6280-1 TEL 054-256-1200

渡邊鐵工所 藤枝市善左衛門1471-12 TEL 054-634-3211

●JIS工場からより良い製品をお届け致します。

静岡県東部生コンクリート販売協同組合

事務所 沼津市大岡517-4 鈴福ビル2F
電話(055)955-6600 FAX(055)955-6601

■組 合 員

(株)イワタ沼津工場 静岡生コン(株)

東宏生コンクリート工業株式会社 裾野生コン(株)

三島生コン(株) 渡邊工業株式会社
第一生コン工場

(有)高田建材(株)タカムラ生コン

小野建設株式会社(株)古藤田生コン
修善寺生コン工場

新スルガ生コン(株)(株)広川生コン

二葉建設(株)生コン部 伊豆中央コンクリート
有限責任事業組合

水と空気 人を育む環境を求めて

株式会社 ワールドエンジニアング

本社／〒411-0816 静岡県三島市梅名371-2
TEL.055-984-1244 FAX.055-984-3154
横浜支店／〒224-0024 神奈川県横浜市都筑区東山田町1610-1
TEL.045-594-7892 FAX.045-594-7893
厚木支店／〒243-0815 神奈川県厚木市妻田西1-25-14
TEL.046-297-7622 FAX.046-297-7633

建設業許可番号／国土交通大臣許可(特)第22830号 管工事業
(般)第22830号 電気工事業

創業100年・最新技術・末永いサービス
省エネと生活環境の向上を提供

空調・給水・給湯・衛生・上下水道・防災設備・設計・施工



片野設備株式会社

代表取締役社長 片 野 彰 一

ISO 9001 認証取得
〒411-0035 静岡県三島市大宮町3-3-12 TEL 055-971-2205(代) FAX 055-973-5246
E-mail: info@katanosetubi.co.jp URL http://www.katanosetubi.co.jp